

パウロの宣教旅行

私のいのちは少しも惜しいとは思いません

使徒20：24



東京キリストの教会
聖書クラス

クラス 1「パウロの回心」

- ◆ 歴史的背景
- ◆ 政治的背景
- ◆ 社会的・経済的背景
- ◆ パウロの回心

歴史的背景

(中近東・ヨーロッパ)

神様はネブカドネツアル王に与えた夢によって、数百年後に起こることを予言する

ダニエル2:31—35

王さま。あなたは一つの大きな像をご覧になりました。見よ。その像は巨大で、その輝きは常ならず、それがあなたの前に立っていました。その姿は恐ろしいものでした。その像は、頭は純金、胸と両腕とは銀、腹とももとは青銅、すねは鉄、足は一部が鉄、一部が粘土でした。

歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)

あなたが見ておられるうちに、一つの石が人手によらずに切り出され、その像の鉄と粘土の足を打ち、これを打ち砕きました。そのとき、鉄も粘土も青銅も銀も金もみな共に砕けて、夏の麦打ち場のもみがらのようになり、風がそれを吹き払って、あとかたもなくなりました。そして、その像を打った石は大きな山となって全土に満ちました。

歴史的背景(中近東・ヨーロッパ)

ダニエルによるの夢の解釈

ダニエル2:36－45

これが王様の御覧になった夢です。さて、その解釈をいたしましょう。王様、あなたはすべての王の王です。天の神はあなたに、国と権威と威力と威光を授け、人間も野の獣も空の鳥も、どこに住んでいようとみなあなたの手にゆだね、このすべてを治めさせられました。すなわち、あなたがその金の頭なのです。

歴史的背景

(中近東・ヨーロッパ)

あなたのあとに他の国が興りますが、これはあなたに劣るもの。その次に興る第三の国は青銅で、全地を支配します

第四の国は鉄のように強い。鉄はすべてを打ち砕きますが、あらゆるものを破壊する鉄のように、この国は破壊を重ねます。足と足指は一部が陶工の用いる陶土、一部が鉄であるのを御覧になりましたが、そのようにこの国は分裂しています。

歴史的背景

(中近東・ヨーロッパ)

鉄が柔らかい陶土と混じっているのを御覧になったように、この国には鉄の強さもあります。足指は一部が鉄、一部が陶土です。すなわち、この国には強い部分もあれば、もろい部分もあるのです。また、鉄が柔らかい陶土と混じり合っているのを御覧になったように、人々は婚姻によって混じり合います。しかし、鉄が陶土と溶け合うことがないように、ひとつになることはありません。

歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)

この王たちの時代に、天の神は一つの国を興されます。この国は永遠に滅びることなく、その主権は他の民の手に渡ることなく、すべての国を打ち滅ぼし、永遠に続きます。山から人手によらず切り出された石が、鉄、青銅、陶土、銀、金を打つのを御覧になりましたが、それによって、偉大な神は引き続き起こることを王様にお知らせになったのです。この夢は確かであり、解釈もまちがいございません。」

歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



頭は純金

胸と両腕とは銀

腹とももとは青銅

すねは鉄

足は一部が鉄
一部が粘土

歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



頭は純金 2:38

あなたはあの金
の頭です。

ネブカドネツアル王

↓
バビロニア王国

アッシリアとバビロニア王国

Assyrian and Babylonian Kingdoms,
9th to 6th Centuries B.C.



歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



石

胸と両腕とは銀
あなたの後に、
あなたより劣る
もう一つの国

ペルシャ王国

ペルシャ王国

Persian Kingdom, 550 to 330 B.C.



歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



石

腹とももとは青銅
全土を治める

ギリシャ帝国

新約聖書の時代

World of the New Testament, Around A.D. 50



歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



鉄のように強い国

先の国々を粉々に
打ち砕く

すねは鉄



ローマ帝国

歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



石

一部が陶器師の粘土、
一部が鉄でしたが
それは分裂した国

↓
ローマ帝国崩壊の
原因は東西分裂

足は一部が鉄
一部が粘土

歴史的背景 (中近東・ヨーロッパ)



石は神の国
足にあたる
ローマ帝国の時代に来る
他の国は滅びるが
神の国は永遠と残る



神の永遠な国はローマ
帝国の時代に現われる

石



イザヤ2:2

終わりの日に、主の家の山は、山々の頂
に堅く立ち、丘々よりもそびえ立ち、すべて
の国々がそこに流れて来る。

エジプトの時代

-776 エジプトがヒクソスを追放し、
エジプトを統一

-753 伝承によるローマの建国

アッシリアの時代

-668 アッシリアがエジプト征服、オリ
エントを統一

バビロニアの時代

-612 アッシリアの首都ニネバがバビロニアとミード軍に征服される。新バビロニア時代の始まり

-586 ユダヤバビロニアに倒れ、捕囚

ペルシャの時代

-525 ペルシャがオリエントを統一

ギリシャの時代

-500 ペルシア戦争が勃発
(-前 479)

-334 アレクサンダー大王のアジア

-332 遠征、エジプト征服

-323 アレクサンダー大王死去。エジプトはプトレマイオスによって支配される。シリアはセレウコス 王朝となる

-280 アカイア同盟成立

ローマの時代

- 146 ローマ軍がアカイア同盟軍を破り、コリントを征服、ギリシアがローマの属州となる
- 30 クレオパトラ自殺、エジプトはローマの属州となる
- 27 アウグストゥスが帝位に就く
- 313 ローマ帝国がキリスト教を公認
- 391 キリスト教がローマの国教となる

ローマの絶滅

395 ローマ帝国が東西に分裂

410 西ゴート王アリラックがローマ占領

ユダヤの歴史

586BC バビロンのネブカドネツアル王によって
ユダヤ崩壊、捕囚の時代

538BC クロス王の許可を得エルサレムへ帰る

515BC ゼルバベルの神殿再建

445BC ネヘミア城壁を再建

333-63BC ヘレニズムの時代

142BC ハスモニア王朝によって自治

63BC ローマ（ポンペイ）により占領

37-4BC ヘロデ大王ユダヤの王

6 ADユダヤがローマ帝国の州に、総督任命

70AD エルサレムの崩壊

政治的背景

ローマの支配

- ◆ 西洋はローマ帝国によって支配されていた
- ◆ イエスの誕生は皇帝アウグストゥスの時代
(ルカ 2 : 1)
- ◆ イエスの宣教活動は皇帝ティベリウスの時代
(ルカ 3 : 1)
- ◆ 教会は皇帝クラウディウスとネロの時代に成長した
- ◆ ヨハネの黙示録は皇帝ドミティアヌスの時代

政治的背景

ローマの支配

- ◆ ローマ帝国の支配により世界中の多くの土地がローマの占領のもとで統一されていた
- ◆ Pax Romana ローマの平和の時代により
優れた道路が建設された
水路が建設され、山から都市へと水が運ばれた
国から国への旅は安全だった
世界共通言語、政治、文化

政治的背景

アレクサンダー大王とヘレニズム

- ◆ アレクサンダー大王が世界中にギリシャの言葉と文化を広げた
- ◆ アレクサンダー大王がヨーロッパ、中東、アジアを統一させた
- ◆ 彼の死後、ギリシャ帝国が二つに分かれた
 - 1) シリアのセレウコス王朝
アンティオキアを世界第三の都市にした
アンティオキアが極東への門となる
 - 2) エジプトのプトレマイオス王朝

政治的背景

アレクサンダー大王とヘレニズム

285-246BC の間にアレクサンドリアで旧約聖書のギリシャ訳が完成（セプテュアギンター70人、70日）これがイエスの時代に多くつかわれていた聖書だったパレスチナはこの二つの王朝に挟まれ、この国の軍の戦う戦場となった

ヘレニズムの影響により、ギリシャ語の聖書をもって、ギリシャ語を話せばどこの国に行ってもキリストを伝えることができた

社会的・経済的背景

- ◆ 経済状況としてユダヤ社会は裕福なユダヤ教指導者により支配されていた
- ◆ 当時は貧困さが激しく奴隷が多かった
- ◆ 公教育は無く、裕福な家庭の子供は奴隷が家庭教師として教えた
- ◆ ユダヤ人の子供達は聖書中心に教育され、優秀であれば、パウロの様に有名な先生のもとについて学んだ
- ◆ 道徳基準は低く、スポーツ観戦として人殺しが普通だった

社会的・経済的背景

- ◆ ローマ帝国ではデナリオンとオーリオンと言う通貨が使われていた
- ◆ 一デナリオンは一日の平均給料だった
- ◆ 40デナリオンが1オーリオンであった
- ◆ 征服された国は自分の国の通貨を使用することが赦されていたので、お金の両替は非常に儲かる商売だった。当時はお金の両替の基準が設定されていなかったもので、人からだましとることも多かった

まとめ

神様はイエスのミニストリーのために世界の状況を整えていた

一世紀は福音が世界中に広がるためには最適な状況がいくつもあった

今現在私達の時代もそのように考えることもできるでしょう